New Gravity みはら
ドラマチックな出会い！広域交流都市

社団法人 三原青年会議所新聞

やっさもっさ

2000年 6月20日
■発行／(社)三原青年会議所
■編集／広報委員会
三原市皆実4丁目8番1号
（三原商工会議所内）
TEL（0848）63-3515
FAX（0848）62-1141
インターネットアドレス
http://www.tako.ne.jp/~mjc/
Eメールアドレスmjc@tako.ne.jp

2000年三原JCスローガン

心

Keep it straight
−未来へ向かってゆっくりと歩き出そう−

今月号の記事

1面　合併問題紙上アンケート
2面　合併のメリット・デメリット
　　5月例会／めざせ広域交流！
3面　Step up to小早川市
　　〜三原市長インタビュー〜
4面　わんぱく相撲／やっさ祭り

みたか きいたか

毎日のように報道される青少年犯罪や首相の発言問題にうんざりする昨今、ふと目を引く新聞特集記事が２つあった。その１つは“生き残れるか、特殊法人”国の隠れ借金との批判がある特殊法人にもメスが入り、場合によってはその「破産」をも認めるという内容であり、また、もう１つは、“企業合併待ったなし”旧来の財閥・系列といった枠組みを越え、生き残りをかけた企業合併が今後ますます進んでゆくという記事である。▼山、谷はあったにしても常に右肩上がりの経済成長を遂げてきたわが国では、企業は借金をしてでも新たな設備投資を行う事により、利益の増大が実現できた時代が長く続いた。極端に言えば企業にあまり先の見通しがなくとも何とかなり、また何とか帳尻を合わせる事ができたとも言えるだろう。しかし今や、そうした企業はその大小、業種を問わず、座して死を待つ以外ないのである。▼このことは、私たちの住むまちである地方自治体も例外ではない。「行政コストの削減」「地方分権の受け皿」といった至上命題を抱えている現在、それぞれの自治体が明確な将来像を掲げて自らのまちづくりに取り組まねば「破産」は確実に訪れて来る。そして、それらの命題を考えれば、その将来像に「広域合併」を考える事は不可避であり、そうであればこそ、住民であるわれわれ自身がその手で選び、推進してゆくことが必要なのだと思う。

合併問題紙上アンケート

あなたの声をお聞かせ下さい!

YES 小早川市 NO

7/14(金) 締切

地方分権が進む中、「われわれ住民がまちのことを考え、自分たちで責任をとる」時代に来ていると思われます。先の「小早川市」を一つの材料として、子ども達にどうすれば住み良いまちを残していけるか、真剣に考え行動し始めなければならないでしょう。広域合併についても他人事ではなく、住民の意見が十分反映されたものでなければ意味がありません。そこでこの度、住民の皆様から、広域合併などに関するご意見をお伺いし、今後の取り組みに活用して行きたいと考えております。また、ほぼ同時期に２市３町で、郵送での議員アンケートや街頭アンケート・無作為抽出による往復ハガキでのアンケートを実施する予定です。皆様の率直なご意見をお聞かせ下さい。なお、調査内容については全て統計的に処理し個人の内容を発表することはありません。集計結果は「やっさもっさ８月号」に掲載予定です。皆様のご協力を御願いします。

Q1. **まず、あなたご自身のことについてお伺いします。**

（１） お住まいの地域
　１．久井町　２．竹原市　３．本郷町
　４．瀬戸田町　５．三原市
　６．その他（　　）

（２） 年齢
　１．10代　２．20代　３．30代　４．40代
　５．50代　６．60代　７．70代以上

（３） 性別
　１．男性　２．女性

Q2. **昨年、（社）三原青年会議所が久井町・瀬戸田町・竹原市・本郷町・三原市の２市３町からなる「小早川市」構想を提唱したことをご存知ですか？**

　１．知っている　　２．知らない

Q3. **地方分権を推進するにあたり、国が市町村の合併を推進し、今秋、県からの案として合併の枠組みが発表されることをご存知ですか？**

　１．知っている　　２．知らない

Q4. **地方自治が叫ばれている今日、我々の住んでいる「まち」が自立した効率的な行政サービス（例えば、効率的な人員配置による人件費の削減・窓口サービスの向上・高度な介護サービス等）が行える手法として「市町村合併」がありますが、５年〜10年メドであなたの住んでいる「まち」に合併の必要があると思われますか？**

　１．必要　　２．不要
　３．どちらとも言えない　４．分からない

Q5. **もし、あなたの「まち」がどこかの「まち」と合併するとしたら、どこの「まち」と合併したいですか？（複数回答可・アイウエオ順）**

　１．尾道市　２．久井町　３．竹原市
　４．東広島市　５．本郷町　６．御調町
　７．瀬戸田町　８．三原市
　９．その他（　　）

Q6. **Ｑ５でお聞かせいただいた合併後の「まち」がどのような「まち」になれば良いのかお聞かせ下さい。またその他、ご意見があればお寄せ下さい。**

回　答　欄

A1.（○印をお付け下さい）
（１）１・２・３・４・５・６（　　）
（２）１・２・３・４・５・６・７
（３）１・２
A2. １・２　（○印をお付け下さい）
A3. １・２　（○印をお付け下さい）
A4. １・２・３・４（○印をお付け下さい）
（理由：　　）
A5.（複数回答可・○印をお付け下さい）
　１・２・３・４・５・６・７・８・９（　　）
A6.

＊（社）三原青年会議所では、秋ごろ合併問題をテーマとした地域フォーラムを開催する予定です。よろしければ、ご案内を差し上げたいと思いますので、お名前・ご住所等、ご記入下さい。ご協力ありがとうございました。

お名前
ご住所

ご連絡先・TEL　　・FAX
　　・Eメール

切り取ってFAXまたはハガキに貼り付けてご送付下さい。

返信先 〒723-8555
三原市皆実4丁目8番1号
三原商工会議所内（社）三原青年会議所
TEL (0848) 63-3515
FAX (0848) 62-1141
E-mail: mjc@tako.ne.jp

合併に関するメリット・デメリットについては、2面をご覧下さい。